

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 28 年 2 月 18 日 (2016.2.18)

【公開番号】特開 2015-107368 (P2015-107368A)
 【公開日】平成 27 年 6 月 11 日 (2015.6.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-038
 【出願番号】特願 2015-20351 (P2015-20351)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 3

A 6 3 F 7/02 3 4 8 A

A 6 3 F 7/02 3 4 3

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 12 月 25 日 (2015.12.25)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技機に 1 対 1 に対応して設けられ、
 遊技媒体を受け入れる遊技媒体受入部と、
 該遊技媒体受入部に受け入れた遊技媒体を計数する計数手段と、
 該計数手段により計数された遊技媒体数である計数遊技媒体数を記憶する計数遊技媒体数記憶手段と、

前記遊技媒体受入部よりも上方に設けられ、該計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数を表示する計数遊技媒体数表示手段と、

前記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数の範囲内の遊技媒体を対応する遊技機での遊技に使用させるための遊技使用処理を行う遊技使用処理手段と、

遊技者が所有する記録媒体に記録されており当該記録媒体を個々に識別可能な記録媒体識別情報を、遊技者が所有する当該記録媒体から読み取る記録媒体識別情報読取手段と、

該記録媒体識別情報読取手段により読み取った記録媒体識別情報と前記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数とを対応付けるための対応付け処理を行う対応付け処理手段と、

を有する遊技用装置であって、

前記記録媒体識別情報読取手段により記録媒体識別情報を読み取ったことに基づいて、該読み取った記録媒体識別情報を記憶する識別情報記憶処理を行う識別情報記憶手段と、

該識別情報記憶手段で記録媒体識別情報を記憶している状態で前記記録媒体識別情報読取手段により新たな記録媒体識別情報を読み取ったことに基づいて、記憶している記録媒体識別情報と読み取った新たな記録媒体識別情報とが一致するか否かを判定する一致判定手段と、を有し、

該一致判定手段により一致すると判定された場合に、前記対応付け処理を行うことを特徴とする遊技用装置。

【請求項 2】

遊技機に 1 対 1 に対応して設けられ、
 遊技媒体を受け入れる遊技媒体受入部と、

該遊技媒体受入部に受け入れた遊技媒体を計数する計数手段と、

該計数手段により計数された遊技媒体数である計数遊技媒体数を記憶する計数遊技媒体数記憶手段と、

前記遊技媒体受入部よりも上方に設けられ、該計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数を表示する計数遊技媒体数表示手段と、

前記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数の範囲内の遊技媒体に対応する遊技機での遊技に使用させるための遊技使用処理を行う遊技使用処理手段と、を有する遊技用装置と、

複数の前記遊技用装置と通信可能な管理装置と、

を備える遊技用システムであって、

前記遊技用装置は、

前記遊技者が所有する前記記録媒体から記録媒体識別情報を読み取る記録媒体識別情報読取手段と、

該記録媒体識別情報読取手段により記録媒体識別情報を読み取ったことに基づいて、読み取った記録媒体識別情報を示す記憶要求を前記管理装置に対して送信する処理を行う記憶要求送信手段と、をさらに有し、

前記管理装置は、

記録媒体識別情報を記憶する識別情報記憶手段と、

前記記憶要求を受信したときに、前記識別情報記憶手段が記録媒体識別情報を記憶していない場合に、前記記憶要求が示す記録媒体識別情報を前記識別情報記憶手段に記憶させる識別情報記憶処理を行う識別情報記憶処理手段と、

前記記憶要求を受信したときに、前記識別情報記憶手段が記録媒体識別情報を記憶している場合に、記憶している記録媒体識別情報と前記記憶要求が示す新たな記録媒体識別情報とが一致するか否かを判定する一致判定手段と、をさらに有し、

該一致判定手段により一致すると判定された場合に、記録媒体識別情報に対応付けて前記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数を記憶する処理を行うことを特徴とする遊技用システム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

まず手段１に係る発明は、

遊技機（パチンコ機１０）に１対１に対応して設けられ、

遊技媒体を受け入れる遊技媒体受入部（玉載置部３２）と、

該遊技媒体受入部に受け入れた遊技媒体（パチンコ玉）を計数する計数手段（玉カウンタ３５）と、

該計数手段により計数された遊技媒体数である計数遊技媒体数（持玉数）を記憶する計数遊技媒体数記憶手段（持玉数テーブル）と、

前記遊技媒体受入部よりも上方に設けられ、該計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数を表示する計数遊技媒体数表示手段（ディスプレイ２４）と、

前記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数の範囲内の遊技媒体に対応する遊技機での遊技に使用させるための遊技使用処理（単位払出処理及び／又は単位未滿払出処理）を行う遊技使用処理手段（玉貸発券制御部２２）と、

遊技者が所有する記録媒体（携帯電話３）に記録されており当該記録媒体を個々に識別可能な記録媒体識別情報（会員ＩＤ）を、遊技者が所有する当該記録媒体から読み取る記録媒体識別情報読取手段（ＩＣチップＲ／Ｗ２７）と、

該記録媒体識別情報読取手段により読み取った記録媒体識別情報と前記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数とを対応付けるための対応付け処理（Ｓ５０８）

を行う対応付け処理手段（玉貸発券制御部２２）と、

を有する遊技用装置（各台計数ユニット５０）であって、

前記記録媒体識別情報読取手段により記録媒体識別情報を読み取ったことに基づいて、
該読み取った記録媒体識別情報を記憶する識別情報記憶処理（Ｓ５０４）を行う識別情報
記憶手段（持玉数テーブル及び玉貸発券制御部２２）と、

該識別情報記憶手段で記録媒体識別情報を記憶している状態で前記記録媒体識別情報読
取手段により新たな記録媒体識別情報を読み取ったこと（Ｓ５０１でＹＥＳ）に基づいて
、記憶している記録媒体識別情報と読み取った新たな記録媒体識別情報とが一致するか否
かを判定する（Ｓ５０６）一致判定手段（玉貸発券制御部２２）と、を有し、

該一致判定手段により一致すると判定された場合に、前記対応付け処理（Ｓ５０８）を
行うことを特徴とする遊技用装置である。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１９】

さらに手段６に係る発明は、

遊技媒体を受け入れる遊技媒体受入部（玉載置部３２）と、

該遊技媒体受入部に受け入れた遊技機（パチンコ機１０）に１対１に対応して設けられ

、
遊技媒体（パチンコ玉）を計数する計数手段（玉カウンタ３５）と、

該計数手段により計数された遊技媒体数である計数遊技媒体数（持玉数）を記憶する計
数遊技媒体数記憶手段（持玉数テーブル）と、

前記遊技媒体受入部よりも上方に設けられ、該計数遊技媒体数記憶手段で記憶している
計数遊技媒体数を表示する計数遊技媒体数表示手段（ディスプレイ２４）と、

前記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数の範囲内の遊技媒体を対応
する遊技機での遊技に使用させるための遊技使用処理（単位払出処理及び／又は単位未滿
払出処理）を行う遊技使用処理手段（玉貸発券制御部２２）と、を有する遊技用装置と、

複数の前記遊技用装置と通信可能な管理装置（持玉管理装置６２）と、

を備える遊技用システム（第２実施形態に係る遊技用システム１）であって、

前記遊技用装置は、

前記遊技者が所有する前記記録媒体から記録媒体識別情報（会員ＩＤ）を読み取る記録
媒体識別情報読取手段（ＩＣチップＲ／Ｗ２７）と、

該記録媒体識別情報読取手段により記録媒体識別情報を読み取ったこと（Ｓ０５でＹＥ
Ｓ）に基づいて、読み取った記録媒体識別情報を示す記憶要求を前記管理装置に対して送
信する処理（Ｓ１１０１）を行う記憶要求送信手段（玉貸発券制御部２２）と、をさらに
有し、

前記管理装置は、

記録媒体識別情報を記憶する識別情報記憶手段（ユニット管理テーブル）と、

前記記憶要求を受信したときに、前記識別情報記憶手段が記録媒体識別情報を記憶して
いない場合に、前記記憶要求が示す記録媒体識別情報を前記識別情報記憶手段に記憶させ
る識別情報記憶処理（Ｓ１１０３）を行う識別情報記憶処理手段（制御部）と、

前記記憶要求を受信したときに、前記識別情報記憶手段が記録媒体識別情報を記憶して
いる場合に、記憶している記録媒体識別情報と前記記憶要求が示す新たな記録媒体識別情
報とが一致するか否かを判定する（Ｓ１１０５）一致判定手段（制御部）と、をさらに有
し、

該一致判定手段により一致すると判定された場合に、記録媒体識別情報に対応付けて前
記計数遊技媒体数記憶手段で記憶している計数遊技媒体数を記憶する処理（Ｓ１１０８）
を行うことを特徴とする遊技用システムである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

これによれば、遊技用装置において、遊技者が、自らが所有する記録媒体の記録媒体識別情報を記憶させておけば、当該記録媒体識別情報がもう一度読み取られない限り、管理装置において、当該記録媒体識別情報に対応付けた計数遊技媒体数の記憶が行われないので、当該遊技者以外の他人に計数遊技媒体数を盗み取られるのを防止できる。